

## ー概要ー

- ・ [建築電気設備シンボルブロック集] ISBN-978-4-9906135-1-8では、配線器具：スイッチ、コンセント、電話アウトレット、テレビアウトレット等のシンボルは、ダイナミックブロックとなっております。
- ・ シンボルブロック集リストでは、[dynB] と表示しています。

- ・ ダイナミックブロックは、配置されるオブジェクトの形状に関係なく、挿入点に対して「水平方向」または「垂直方向」に配置されるように、あらかじめ「パラメータ」を指定しています。このパラメータによって挿入されます。
- ・ 挿入されたダイナミックブロックは、「分解」されるまでその機能は保持されています。

## ーすばやくプロットをするにはー

- ・ ダイナミックブロックは、最初に1つだけ図面の空白部分に挿入します。 ①
  - ・ 挿入したダイナミックブロックを必要なだけ複写します。 ②
- この時点では、ブロックはすべて同じ方向に向いています。

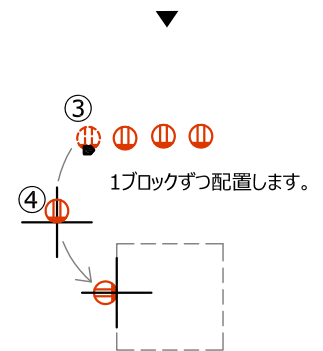
①  
1ブロックだけ挿入します。

## ー目的とする位置にブロックを配置する操作手順ー

- ・ ブロック群のなかから配置するブロックを選択します。
- 選択したブロックは、破線表示され、挿入基点に [■] マークが表示されます。 ③



- ▽
  - ・ クロスヘアカーソルを [■] に重ねます。(クリックはしません)
- ツールチップの表示が「ブロックをオブジェクトに位置合わせ」と表示されたらクリックします。

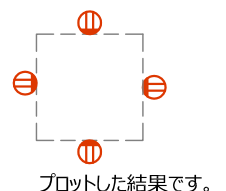


- ▽
- ・ クロスヘアカーソルにブロックがついてきます。 ④
- ・ 目的とする挿入位置までクロスヘアカーソルを移動します。

- ▽
- ・ 挿入点位置まできたら、アプローチ方向を変えながら、配置方向を決めます。
- ・ 位置と配置方向がきまったらクリックします。
- ・ 挿入ブロックは、破線表示となっています。

- ▽
- ・ [Enter] キーを押して確定し、[Esc] キーを押してコマンドを終わらせます。

残りのブロックも、同様の方法で配置します。



操作のポイントは、[Enter] キーを押して確定させる、[Esc] キーを押してコマンドを終わらせる。1ブロック毎にこの操作を確実に行ってください。

## ーダイナミックブロックの利点ー

- \* 同じブロックならば、そのつど [ブロック挿入] ダイアログボックスは開なくてもよい。
- \* 挿入点で挿入方向は、自動的に「水平方向」または「垂直方向」となる。
- \* 東西南北方向のブロックをつくる必要がない。
- \* ダイナミックブロックの位置変更にすばやく対応できる。